

令和3年度 奈良先端科学技術大学院大学 同窓会総会 議事要旨(簡易版)

日 時 : 令和3年11月20日(土) 10時15分～11時00分
場 所 : 学際融合領域研究棟2号館 研修ホール 及びオンライン開催
出 席 : (本会役員)

清川 清 会長 (情報・H6年度入学)
井上 明久 副会長 (物質・H10年度入学)
小林 未明 副会長 (バイオ・H6年度入学) /オンライン参加
秋貞 盛人 理事 (バイオ・H11年度入学)
新井イスマイル 理事 (情報・H14年度入学)
上岡 義弘 理事 (物質・H21年度入学) /オンライン参加
岡村 勝友 理事 (バイオ・H10年度入学)
安原 主馬 理事 (物資・H18年度入学)
吉本 潤一郎 (情報・H10年度入学)
Raula Gaikovina Kula 監査 (情報・H20年度入学)
野口 哲子 顧問 (本学理事)

(会員) オンライン参加 10名 (情報4名、バイオ5名、物質1名)

陪 席 : 教育支援課職員(筒井課長 角田課長補佐 山本学生支援係長 林同窓会担当事務補佐員)

議 事 :

議事に先立ち、清川会長からの挨拶があった。

(前回議事要旨の確認)

1. 前回総会の議事要旨の確認

資料1に基づき、令和2年11月15日(日)に開催された令和2年度同窓会総会議事要旨(案)について、確認された。

資料2に基づき、令和3年6月1-14日にオンラインで開催(Google フォームから回答)された令和3年度同窓会臨時総会議事要旨(案)について、確認された。

(審議事項)

1. 決算について

清川会長から、資料3に基づき、令和2年度決算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

2. 会計監査について

清川会長から、資料4に基づき、令和2年度会計監査について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

3. 役員の再任について

清川会長から、資料6に基づき、役員の再任について説明があり、審議の結果、原案のとおり承

認された。

(再任の岡村勝友理事より挨拶)

バイオの平成 10 年度入学で、現在教員としてバイオで働いており、バイオの卒業生の皆さんと在学生の皆さん、教員の皆さんとの橋渡し役になれたらと思います。国際関係を担当し、これまで仕事で東南アジアに滞在していた経験も活かしながら、何か貢献できたらと思っています。よろしくお願いいたします。

(新規の吉本潤一郎理事より挨拶)

前任の神原誠之理事の退任により、本年 5 月の理事会より、理事になりました。前任者の退任時期の令和 4 年 11 月まで担当いたします。特にウェブサイトを担当しますのでよろしくお願いいたします。

(新規の安原主馬理事より挨拶)

物質出身で本年 6 月より理事となりました。本日の総会もオンラインで物質出身の修了生が参加しており嬉しく思います。今後ともよろしくお願いいたします。

4. 活動計画について

清川会長から、資料 5 に基づき、活動計画について説明があり、オンライン審議の結果、以下のよう承認された。

- (1) 予算案：承認 27、不承認 0 により承認
- (2) 新企画：承認 27、不承認 0 により承認
- (3) 会員増強策：承認 27、不承認 0 により承認
- (4) その他：承認 25、不承認 0、部分承認 1、回答なし 1 により承認

その他については、以下の 2 点について提案して承認されたと考える。

- 1) ZOOM ライセンスの利用申請をウェブに設置すること
- 2) 役員の罷免規定を新設すること

(会場での意見等)

- ・新規会員の入会については、日本人の新入生が圧倒的に多いと思うが、やはり留学生には入学時に永年会費 20,000 円というのは高額と思われる。たとえば留学生には減免措置、あるいはボランティア活動によって会費免除等にか対策をしてもよいのではないかと。

(報告事項)

5. 活動報告について

清川会長から、資料 7 に基づき、活動報告について説明があり、種々意見交換があった。

(清川会長より説明)

- ・同窓会の運営体制として、役員の役職を明確化した。
- ・懸案事項だった事務補佐員を雇用した。今後、広報活動（ニューズレターの発行や、SNS など）など積極的に仕事を依頼する予定である。

(主な意見等)

- ・ZOOM のライセンス購入と会員による利用についてはまだ周知できていないと思うので、今後、同窓会会員のための使用申込サイトや、PalSyne による ZOOM アドレスの作成などシステム化する必要がある。

(オンラインによる総会アンケート結果)

回答者数 19名 (情報7名、バイオ8名、物質4名)

1. NAIST 同窓会が行うべき事業はどれだと思いますか? (複数回答可能)

アンケートの結果、優先度の高いものは以下、3点である。

- 名簿の管理 63.2%
- 現役学生の支援 63.2%
- 会報誌の発行 57.9%

それ以外では以下があげられる。

- 年次集会の開催 47.4%
- 講演会の開催 42.1%
- 修了生の表彰 36.8%
- 関連イベントの案内 31.6%

2. さらなる活性化への意見として、11名より個別意見があげられた。主なものとして、

「Twitter、FacebookなどのSNSを使った広報活動、情報発信の充実」(多数意見)

「現役学生の支援、人脈・就職サポート」

「学生と民間企業の紐づけ (OB相談会、企業研究など)」

「産業界へNAISTの最新研究の紹介やアピール」などがあげられた。

以上の意見に対して、同窓会としては、SNSを通じた情報発信の充実をすすめ (すでにTwitterは再開済)、例えば「せんたん」や学長ニューズレターなど大学の広報誌も、修了生に同窓会ウェブサイトやSNSを通じて発信していきたい。

また、現役学生の支援や人脈・就職支援サポートは同窓会にとっても重要な事業であると認識しており、すでにNAISTキャリア支援室と連携したイベントは実施済みだが、さらにより多くの修了生、さらには産業界と学生の関係強化するようなサポートイベントを開催する予定である。

以上